

令和2年度 第3回東京都総合教育会議 次第

令和2年12月10日（木）
午後4時から午後5時
都庁第一本庁舎42階特別会議室B

1 開会

2 議題

- ・次期「東京都教育施策大綱」骨子案について

3 閉会

(配布資料)

- ・説明資料
- ・次期「東京都教育施策大綱」骨子案

令和2年12月10日（木）

令和2年度 第3回東京都総合教育会議

1 開会

2 議題

- ・次期「東京都教育施策大綱」骨子案について

3 閉会

東京における新たな教育の在り方に向けて

『『未来の東京』戦略ビジョン』（令和元年12月）【一部抜粋】

2030年へ向け取り組むべき戦略

「子供の『伸びる・育つ』応援戦略」

すべての子供・若者が将来への希望を持って、自ら伸び、育つ東京

- 学び方・教え方を転換し、新たな教育モデルをつくる
- 世界を視野に、新しい時代を切り拓く人材育成を強力に進める
- 一人ひとりに寄り添い、きめ細かく子供をサポートする

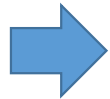
戦略の推進プロジェクト

- 新たな「東京型教育モデル」推進プロジェクト
- TOKYOスマート・スクール・プロジェクト
- Society 5.0時代の人材育成プロジェクト
- 「GLOBAL Student」プロジェクト
- 学校や社会全体で子供を支えるプロジェクト



『『未来の東京』を見据えた都政の新たな展開』（令和2年8月）

構造改革を梃子として、「新しい日常」や「サステナブル・リカバリー」という新たな視点から、戦略をバージョンアップ



教育のICT化を加速・定着させ、いかなる状況でも学びを止めない仕組みを実現



『『未来の東京』戦略ビジョン』を踏まえ、長期戦略と方向性を合わせて、次期「東京都教育施策大綱」を策定

次期「東京都教育施策大綱」骨子案について

「未来の東京」とそこに生きる子供たちの姿

「『未来の東京』戦略ビジョン」で描かれた未来の東京の姿

- グローバル化等による多文化共生社会の進展
- AI、IoT、ビッグデータ等の先端技術の社会実装が進行
+ コロナ禍を経て「サステナブル・リカバリー（持続可能な回復）」の視点を加味

子供たちは、こうした未来の社会の担い手

社会の変化を柔軟に受け止め、生涯にわたって様々なことに粘り強く挑戦し、自ら学び続けていく姿勢が大切

「未来の東京」に生きる子供の姿

- 自らの個性や能力を伸ばし、様々な困難を乗り越え、人生を切り拓いていくことができる
- 他者への共感や思いやりを持つとともに、自己を確立し、多様な人々が共に生きる社会の実現に寄与する

社会の宝である子供たちの成長を、子供の目線を大切にしながら社会全体で見守り、支えることが重要

東京における教育の在り方

東京の目指す教育

誰一人取り残さず、すべての子供が将来への希望を持って、自ら伸び、育つ教育

「東京の目指す教育」の実現に向けた基軸となる3つの「学び」

※「東京の目指す教育」の実現に向けた「学び」であると同時に、日々の教育活動の取組みを形作る「学び」でもある

- 子供の個性と成長にあわせて意欲を引き出す「学び」
- 子供の成長を社会全体で支え、主体的に学び続ける力を育む「学び」
- ICTの活用によって、子供たち一人ひとりの力を最大限に伸ばす「学び」(教育×DX)

3つの「学び」を実践するための視点

子供目線を大切にする

- 生涯にわたり粘り強く挑戦し、自ら学び続ける素地を養う
- 体験や経験から新たな気づきを得て主体的に学ぶ

東京の強みを活かす

- 多様な人材や企業、研究機関など豊富な社会資源
- あらゆる分野で「オンライン化などのDX」が加速

- 3つの「学び」を有機的に連携させて創出する新たな学びと、
- それを日々実践・改善を繰り返しながら理想の学びを追求し続けること、
- そして、それらによって東京の目指す教育を実現するという教育の在り方

東京型教育モデル

こうした教育の在り方を社会全体で共有し、多様な場で実践

「東京型教育モデル」で実践する特に重要な事項

6つの重要事項

施策の方向性

1 一人ひとりの個性や能力に合った最適な学びの実現

必要な知識・技能を確実に習得するとともに、それぞれの個性や成長段階に応じて能力を最大限に伸ばしていく

2 Society5.0時代を切り拓くイノベーション人材の育成

社会の課題を主体的に解決する力を育むとともに、イノベーションの創出やDXの推進等を担う人材を育成

3 世界に羽ばたくグローバル人材の育成

広い視野と豊かな国際感覚を身に付け、世界を舞台に活躍することができる人材を育成

4 教育のインクルージョンの推進

多様な子供たちが主体的、積極的に社会参加するとともに、共に認め合い尊重し合うことができる心を育成

5 子供たちの心身の健やかな成長に向けたきめ細かいサポートの充実

子供たちの心身や家庭環境など様々な状況に寄り添い、社会全体でその成長をサポート

6 子供たちの学びを支える教師力・学校力の強化

新たな時代の学びに対応できる教員の資質の向上や、学校施設・設備や機能の充実

次期「東京都教育施策大綱」骨子案の体系

『誰一人取り残さず、すべての子供が将来への希望を持って、自ら伸び、育つ教育を目指して』

第1章 「未来の東京」とそこに生きる子供たちの姿

「未来の東京」の姿

- 多文化共生社会の進展
- 先端技術の社会実装が進行
- + 「サステナブル・リカバリー」の視点

子供たちは、こうした未来の社会の担い手
生涯にわたって粘り強く挑戦し、自ら学び続けていく姿勢が大切

「未来の東京」に生きる子供の姿

- 自らの個性や能力を伸ばし、様々な困難を乗り越え、人生を切り拓いていくことができる
- 他者への共感や思いやりを持つとともに、自己を確立し、多様な人々が共に生きる社会の実現に寄与する

社会の宝である子供たちの成長を、子供の目線を大切にしながら社会全体で見守り、支えることが重要

第2章 東京における教育の在り方

東京の目指す教育

誰一人取り残さず、すべての子供が将来への希望を持って、自ら伸び、育つ教育

「東京の目指す教育」の実現に向けた基軸となる3つの「学び」

- 子供の個性と成長にあわせて意欲を引き出す「学び」※「東京の目指す教育」の実現に向けた「学び」であると同時に、日々の教育活動の取組みを形作る「学び」でもある
- 子供の成長を社会全体で支え、主体的に学び続ける力を育む「学び」
- ICTの活用によって、子供たち一人ひとりの力を最大限に伸ばす「学び」(教育×DX)

3つの「学び」を実践するための視点

子供目線を大切にする

- 生涯にわたり自ら学び続ける素地を養う
- 新たな気づきを得て主体的に学ぶ

東京の強みを活かす

- 多様な人材等の豊富な社会資源
- あらゆる分野で加速するDX

3つの「学び」を有機的に連携させて、「東京型教育モデル」という新たな学びを創出

「東京型教育モデル」とは

3つの「学び」を有機的に組み合わせ、日々実践・改善を繰り返しながら、理想の学びを追求し続け、それらによって実現される、東京の目指す教育の姿

第3章 「東京型教育モデル」で実践する特に重要な事項

6つの重要事項

- 1 一人ひとりの個性や能力に合った最適な学びの実現
- 2 Society5.0時代を切り拓くイノベーション人材の育成
- 3 世界に羽ばたくグローバル人材の育成
- 4 教育のインクルージョンの推進
- 5 子供たちの心身の健やかな成長に向けたきめ細かいサポートの充実
- 6 子供たちの学びを支える教師力・学校力の強化

今後の予定

12月10日
(本日)

次期「東京都教育施策大綱」骨子案について協議

12月下旬

本日の協議結果を踏まえ、次期「東京都教育施策大綱」骨子を公表

12月下旬
～
1月下旬

次期「東京都教育施策大綱」骨子への
パブリック・コメント及び子供たちの声の聞き取りを実施

令和2年度中

総合教育会議において、次期「東京都教育施策大綱」案について協議

令和2年度中

次期「東京都教育施策大綱」を公表